

厚生労働省委託

「医療系ベンチャー・トータルサポート事業」

MedTech BOOT

募集要項

(応募締切:2026年7月31日)

1. 本プログラムの目的・趣旨

「厚生労働省委託 医療系ベンチャー・トータルサポート事業」にて実施する MedTechBOOT(以下、「本プログラム」)は、エコシステム構築の第一歩となる成功事例の創出を加速させるため、海外展開を目指す医療機器や Software as Medical Device(以下、SaMD)の開発を行うアカデミア・ベンチャーを支援し、グローバルエコシステムを構築することを目指したプログラムです。

本プログラムでは、ベンチャーやアカデミアに所属し、日本の医療機器または SaMD を開発対象とする研究者の海外展開を支援するプログラムとして、世界最大級のイノベーションプラットフォームである Plug and Play と連携し、事業戦略のブラッシュアップやアクションの明確化を図る「メンタリング」、英語ピッチの質向上を目指す「ピッチトレーニング」、現地の投資家・事業会社等とのネットワーク構築を図る「ピッチイベントおよびネットワーキング(現地開催)」等を実施します。

本プログラムは、厚生労働省の委託を受けて株式会社三菱総合研究所が運営します。

¹ Silicon Valley November Summit 2026 について

Plug and Play 本社で開催される「Silicon Valley Summit」は、イノベーションの聖地であるシリコンバレーの中心から世界をリードする最先端の知見と出会う場です。大手企業の新規事業担当者や注目スタートアップはもちろん、多数の投資家や世界的な大学の研究者が世界中から一堂に会し、新たなイノベーションの種を育んでいます。

[Silicon Valley November Summit 2026](#)

2. 本プログラムの対象・支援内容・スケジュール

本プログラムは、医療機器・SaMD の開発を行うアカデミアやベンチャー企業が、海外展開や実用化を目指すためのプログラムを展開いたします。実施方法等の詳細については、「2 本プログラムの対象・支援内容・スケジュール」をご確認下さい。参加者は、原則としてすべてのプログラムに参加してください。また、本プログラムは一部の内容を除き英語での実施となります。通訳はつきません。

2.1 参加対象者

- 本プログラムは、薬機法対象である医療機器・SaMD の開発を行う、ベンチャー企業または、将来的なベンチャーの起業を目指すアカデミア所属の研究者を参加対象とします。
- 特に以下の領域において製品開発・事業化を目指されている方の参加を歓迎いたします
(※下記以外の分野でも幅広く募集いたします)
 - 疾病の早期発見・診断に資する医療機器・SaMD
 - 遠隔医療・在宅ケアに資する医療機器・SaMD
 - 骨・筋肉の診断と治療に資する整形外科領域の製品
- すべての参加者は、「3.1 応募資格」に記載された条件を満たす必要があります。

2.2 プログラム支援内容

2.2.1 国内プログラム(オンライン)

- シリコンバレー渡航前にオンラインセッションを実施し、現地でのピッチイベントの成果を最大化するためのピッチトレーニングを実施します。
- ピッチトレーニングでは、現地専門家からのピッチスキルアップやピッチデッキのブラッシュアップのためのディスカッションを実施します。

2.2.2 海外プログラム(シリコンバレー)

- 世界最大規模の IT 産業が集積している米国シリコンバレーにて、Plug and Play と連携した現地プログラムを実施します。
- 海外展開に向けた講習やメンタリング、投資家や潜在顧客とのネットワーキング、現地スタートアップとの交流を通じて、新しい市場へのアクセス機会を提供します。
- 同社主催の「Silicon Valley November Summit 2026」にて、海外の現地投資家、VC、事業会社等をオーディエンスとするピッチイベントを実施し、国内外のプログラムで学んだ知識を用いた実践も積んでいただきます。

2.3 プログラムスケジュール(予定)

時期	内容
2026 年 9 月	<ul style="list-style-type: none"> ● MedTechBOOT 合同キックオフ オンラインにてプログラムの説明及び質疑応答を実施します。
2026 年 9-10 月	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内プログラム ピッチイベントに向けた講義及びメンタリング面談をオンラインで実施します。
2026 年 11 月 2 日(月)- 5 日(木)※現地時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外プログラム(シリコンバレー) Plug&play 本社にて 4 日間にわたり以下のプログラムを実施します。 <p>【講義・ワークショップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時:2026 年 11 月 2 日(月) ※現地時間 ・米国 MedTech における VC 投資傾向 ・米国展開にあたっての保険・薬事戦略 ・現地起業家による講話 <p>【ピッチイベント】</p> <p>「Silicon Valley November Summit 2026」内で開催するピッチセッション(各社持ち時間 5 分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時:2026 年 11 月 4 日(水) ※現地時間 ・会場:Plug & Play 本社内セミナー会場 ・参加者:Silicon Vally November Summit の参加者(投資家、現地企業・スタートアップ等) ・開催形式:オンサイト ・言語:英語 <p>【Silicon Valley November Summit 2026 のフルパッケージ提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間:2026 年 11 月 3 日(火)～5 日(木) ※現地時間 ・各種セミナーセッションへのアクセス ・展示テーブルの提供 ・海外企業とのネットワーキング ・ネットワーキングアプリ(Brella)の提供 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地 Medtech 企業見学(移動あり)

※スケジュールは参加者募集時点での予定であり、今後変更となる可能性があります。

3. 応募について

3.1 応募資格

本プログラムへの応募者は、応募時点で以下の(1)～(4)の全ての条件を満たすことが求められます。応募資格を満たしていない応募者については審査対象外とします。

- (1) 医療機器・SaMD 等の製品開発を行うベンチャー企業または、将来的なベンチャーの起業を目指すアカデミア所属の研究者であること

※ベンチャー企業は、原則として創業後 15 年以内で、かつ中小企業基本法(昭和 38 年 7 月 20 日法律第 154 号)第 2 条に定める中小企業に該当する企業とします

- (2) 米国への事業展開・進出を真剣に志している、又は取り組んでいること
- (3) 参加者自身が英語によるコミュニケーションを円滑に行えること
- (4) 「参加規約」を遵守すること
- (5) 反社会的勢力、あるいはそれに関わる者との関与がないこと

また、ベンチャー企業については、(1)～(4)に加えて、下記(6)、(7)を満たすこと。

- (6) 日本国内に拠点を有すること
- (7) 米国/欧州において(1)に記載する対象の製品等について上市をしていないこと

3.2 採択予定数

- 5 社

3.3 プログラム参加費および渡航費支援

- 本プログラムに関する一切の費用は応募者において負担頂きます。
- ただし、渡航費支援として、本プログラムで実施する海外渡航にかかる費用について、宿泊費・交通費(航空券代含む)を支援します。渡航費支援は、採択後に提供する「渡航費支援ガイドライン」に基づき、1 採択あたり上限 500,000 円(税込)を支援します。詳細は「渡航費支援ガイドライン」に従いますが、概要は以下のとおりです。

支援金額	1 採択あたり上限 500,000 円(消費税等を含む)を実費支給
支援対象	シリコンバレーでのプログラム参加に伴う宿泊費、国内外交通費(公共交通機関(航空券を含む)、タクシー及びライドシェア(Uber 等)に限る) ※VISA 発行手数料や Wi-Fi 利用料、ルームサービス等は除く
宿泊費の支給基準	原則、2026 年 11 月 1 日チェックインから 11 月 6 日チェックアウト(以降、プログラム期間と呼ぶ。)までの宿泊を対象とします。 ただし、プログラム期間前後に、投資家・事業会社・その他ビジネスパートナー等との面会のため、シリコンバレー周辺に滞在し、以下の条件をすべて満たす場合は支給対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> ● プログラム期間±7 日間の範囲内の面会 ● プログラム期間前に、投資家・事業会社・その他ビジネスパートナー等と面談する場合には、面談日の前日の宿泊分から支援可能 ● プログラム期間後に、投資家・事業会社・その他ビジネスパートナー等と面談する場合には、面談日の当日の宿泊分まで支援可能 ● プログラム期間前後の面会について、面会報告シートを提出いただきます
交通費の支給基準	上記の宿泊に伴う、日本国内からプログラム開催都市までの往復に要する国内外交通費(公共交通機関(航空券を含む)、タクシー及びライドシェア(Uber 等)に限る)を対象とします。 ただし、プログラム開催地以外の都市への移動(例:別プログラム参加のための米国内移動等)に係る費用は、支給対象外とします。 また、米国に拠点を有する企業が当該拠点所在都市からシリコンバレー周辺へ移動する場合の米国内移動費については、支給対象とします。

3.4 募集スケジュール

- 募集締切:2026 年 7 月 31 日(金)23:59(日本時間)
- 採択決定:2026 年 8 月中旬(予定)

3.5 応募方法および提出資料

- (1) 公募ページよりエントリーシート(Excel)をダウンロードして下さい。
公募ページ: https://mediso.mhlw.go.jp/topics_page/20260701-01/
- (2) 下記の URL から「応募フォーム」のページにアクセスし、必要事項を入力の上、送信して下さい。
応募フォーム: <https://mri.lmsg.jp/form/13980/tZwcibEU>
- (3) 応募フォームに登録いただいたメールアドレスに自動メールが送信されます。メールを確認し、本文の記載に従って、指定リンクから提出用フォルダ(Dropbox)に、提出資料①、②、③の 3 点を 1 つのフォルダに格納の上、アップロードして下さい。3 点の資料を全て提出して応募完了となります。

※提出資料のファイル名は、「企業・組織名_応募者氏名_資料名」としてください。

※3 点の提出資料は 1 つのフォルダにまとめて提出してください。提出するフォルダ名は、「企業・組織名_応募者氏名」としてください。

※応募フォーム、Dropbox にアクセスできない場合は「4.問い合わせ先」までご連絡ください。

※提出資料に不備(記載漏れ・提出漏れ・拡張子違い 等)があった場合には、審査対象外(失格)となる場合がございますので、十分ご注意のうえ余裕をもってご提出ください。

提出資料と作成方法

① エントリーシート(Excel ファイル)

- 公募ページからダウンロードして、必要情報を全て記入して下さい。
- ファイル名は「企業・組織名_応募者氏名_エントリーシート」として提出下さい。

② 英語プレゼンテーション資料(PDF ファイル)

- 以下の情報を記載して、10ページ程度で、言語は英語で作成して下さい。
- ファイル名は「企業・組織名_応募者氏名_英語プレゼンテーション資料」として提出して下さい。
 1. 海外展開に際して解決したい課題
 2. 想定している商品・サービス
 3. コア技術
 4. 競合技術に対する優位性
 5. 知的財産の状況
 6. 事業計画および戦略の検討状況(海外展開を含め、決まっている範囲で)
 7. チーム(コアメンバーの経歴等)

③ 英語ピッチ動画(5 分程度)(MP4 ファイル)

- ②を用いて英語でのピッチ動画を録画して提出して下さい。
※ピッチ時間(発表開始から終了)は 5 分程度とします。
- ファイル名は「企業・組織名_応募者氏名_英語ピッチ動画」として提出して下さい。
- 動画作成に使用するソフトウェア等は任意です。下記は Zoom 使用による録画の例です。
 - 新規ミーティングを開始し、カメラをオン、②を全画面投影する。
 - 発表者のカメラ映像のウィンドウを最小化し、発表資料と重ならないよう画面右上に移動。
 - メニュータブより、「詳細」→「レコーディング」(Alt+R)で録画を開始し、5分のプレゼンテーションを行い、終了後にレコーディングを停止する(Alt+R)。
 - Zoom ミーティングを「終了」し、自動で動画ファイル(.mp4)を作成。

3.6 審査

- 提出資料をもとに、有識者により構成する審査員による審査を実施し、参加者を決定します。必要に応じて、事務局より応募内容に関する問い合わせを行うことがあります。
- 主な審査基準は以下の通りです。
 - (1) 技術の優位性
 - (2) 実現可能性
 - (3) 成長可能性
 - (4) 本プログラムへの参加により実現したいことの明確性

※審査のため、審査を担当する有識者に対して提出資料を共有します。

※審査の過程や結果等、審査の詳細に関するお問い合わせは受け付けません。

3.7 審査結果の通知

- 結果発表:2026 年 8 月中旬(予定)
- 審査の結果は、応募フォームに入力いただいたメールアドレス宛に通知します。

3.8 参加規約

- 参加者は原則として、参加する各プログラムにて期間中に実施・開催されるメンタリングやデモデイ、ネットワーキング等の全てのプログラムに参加すること。
- 本プログラムの参加者は、本プログラムの趣旨・目的を十分に理解し、最後まで積極的にプログラムに取り組むとともに、各種提出物・情報提供をはじめとしてプログラムの事業運営に協力すること。
- 本プログラムへの参加は、応募したベンチャー企業に所属する者（アカデミアの場合は研究室所属者および共同研究者、共同創業者（予定を含む））に限る。ただし、事務局の許可がある場合はこの限りではない。なお、プログラムを通して同一の方の参加を推奨する。
- 本プログラム参加者は、本プログラムに参加する者として、企業名（アカデミア所属の場合は大学・研究室名等）及び取組概要等の情報を事務局が公開することを承諾すること。
- 本プログラム期間中、事務局が実施する各種アンケート等に協力すること。
- 本プログラム終了後、本プログラムに関連して厚生労働省が実施する各種調査等に協力すること。
- 本プログラムへの参加に際して知った、事務局や連携機関、他の参加者に関わる情報を外部に漏らさないこと。ただし、公知の情報はこの限りではない。プログラムの参加に当たっては、秘密保持義務等を定めた誓約書を事務局に提出すること。
- 本プログラムは公的な支援プログラムであることを理解し、本プログラムへの参加者となったことにより、事務局やその委託元の厚生労働省および各連携機関等の関係者から、参加者の技術の評価や法律上の適合性の担保が行われているかのような標榜を行わないこと。
- プログラム開始後を含め、本プログラムへの参加が不適切である事由が明らかとなった場合、又は本プログラムの円滑な運営に困難をきたす可能性があると事務局が判断した場合、事務局の決定に基づいて本プログラムへの参加を中止させることがあることを承諾すること。

3.9 留意事項

- 締切日時を経過しての応募申請は、如何なる理由でも受け付けできません。
- 本応募要領に示された様式以外での応募は、認められません。
- エントリーシートの必要事項に空欄などの不備がある場合は、審査の対象となりません。
- 提出された書類に虚偽の内容が確認された場合、応募は無効となりますのでご注意ください。
- 同一応募者による複数の応募は認めません。
- 応募資料、および本プログラムへの参加にあたって応募者が開示または提出する情報や資料は全てノンコンフィデンシャルな情報に限定して下さい。参加者が事務局および本プログラムの連携パートナー機関へ開示する情報や、本プログラムを通じて一般公開される情報は、参加者の責任の下で開示して下さい。特に、知的財産の取扱いには十分に留意して下さい。
- 選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。
- 本プログラムは、応募者の皆様ご自身による事業化や事業展開の可能性を支援することを目的としています。本プログラムへの参加により、事業化の確約や応募者に何らかの利益が生じることを確約したり保証したりするものではありません。
- 本プログラムには英語の実施プログラムが含まれます。通訳はつきません。
- 本プログラムの渡航に際して必要となる渡航書類(旅券(パスポート)、電子渡航認証 等)は、応募者において準備及び手配いただきます。本プログラムの主催、運営事務局、及びパートナー機関関係者は、渡航書類の準備及び手配に関して一切のサポートを提供いたしません。
- 本プログラムの開催スケジュールや内容等は変更になる場合があります。
- 本プログラムの運営には万全を期しますが、万一これらに誤り等があり、応募者がこれらを実施すること等により、応募者に何らかの損害や損失が生じた場合でも、本プログラムの主催、運営事務局、およびパートナー機関関係者は一切の責任を負いません。
- 本プログラムでは記録および広報を目的として、写真および動画の撮影を行います。撮影した素材は、ウェブサイト、SNS、各種広報媒体等に掲載・利用させていただくことがございます。あらかじめご了承の上ご参加ください。なお、撮影・掲載に関してご希望がある場合は、事前にご連絡いただくか、当日事務局までお申し出ください。
- 本プログラムに関する一切の費用は、応募者において負担していただきます。(渡航費支援については、3.3 渡航費プログラム参加費および渡航費支援、をご確認下さい。)

4. 問い合わせ先

厚生労働省委託

「医療系ベンチャー・トータルサポート事業」事務局

株式会社三菱総合研究所

MedTech BOOT 担当

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

E-mail: info-medtech_boot@ml.mri.co.jp